

サイバーセキュリティ コンサルティングサービス

未来を見据えたセキュリティ対策
～脆弱性管理の新たな時代～

「DevSecOps」、「継続的な脅威エクスポージャー管理（CTEM）」など脆弱性管理の現状と最新情報の説明と共に、弊社のサイバーセキュリティコンサルティングサービスをご紹介します。

01

DevSecOps

DevSecOpsは、セキュリティをソフトウェア開発や運用に組み込むアプローチです。特に弊社はセキュア開発に着目しています。これにより、セキュリティの問題を早期に特定して対処でき、ソフトウェア開発のスピードと効率を維持しながら侵害のリスクを低減できます。開発プロセスを改善、デジタル製品の脆弱性等を検知し、リスクを低減する仕組み作りを支援します。また、現行のルール・プロセス整理からツール導入まで一貫したDevSecOps導入支援が可能です。



02

CTEM

CTEMは、企業資産のサイバーセキュリティリスクに対して継続的な監視と管理を行うためのアプローチです。自動化ツールと継続的なモニタリングを組み合わせ、攻撃目標のセキュリティレベルを継続的に評価します。攻撃者が悪用する前に脆弱性を修正し、組織の資産をより効果的に保護することが可能になります。CTEMはツール導入のみで完結せず、各部門の連携、パッチ適用の承認、実装プロセスなどのルール整備が必要です。

CTEMを構成するステップは「範囲設定、検出、優先順位付け、検証、実装」の5段階となっており、これらのステップを網羅的・継続的に実施することが重要です。



Regrit Partnersのサイバーセキュリティコンサルティングサービス

◆ 弊社支援のコンセプト

Regrit Partnersでは、サイバーインシデントの脅威を自分ゴトとして捉えていただく「マインドセット改革」、貴社の組織に則した支援をさせて頂く「オーダーメイド対応」、効果的で自走可能な「持続性の維持」をコンセプトにサイバーセキュリティのコンサルティングサービスを提供しています。

◆ 弊社の支援領域

セキュリティガバナンス体制強化のような「戦略支援」から、各セキュリティ施策の運用を最適化する「業務改善支援」、デジタルソリューションの選定・導入に対する「技術支援」まで、様々な領域を経験豊富なエキスパートが網羅的にサポートいたします。

その他のサイバーセキュリティコンサルティングサービス

- ・ 規制対応/認証取得/アセスメント
- ・ SOC/CSIRT体制構築
- ・ セキュリティ診断、セキュリティソリューション選定・運用最適化
- ・ レンタルCISO、ネットワークグランドデザイン、制御システム/重要インフラ体制強化 など

